

とちぎ教育ビジョン  
(2026～2030)  
下都賀地区学校  
教育の重点  
下野市  
学校教育計画

**学校教育目標**

人間性豊かで、意欲あふれる中学生

1 自ら考え学ぶ生徒（確かな学力）  
2 思いやりのある生徒（豊かな人間性）  
3 体力と気力をきたえる生徒（健康・体力）

知・徳・体の調和のとれた教育で  
「生きる力」を育成

日本国憲法  
教育基本法  
学校教育法  
学習指導要領

**教育課程編成の方針**

- ・ 国・県・市の諸法令、教育計画、重点施策及び学習指導要領の趣旨を踏まえる。
- ・ 発達段階や特性を考慮し、人間としての調和のとれた生徒の育成を図る。
- ・ 特色ある教育活動を展開して、生徒の生きる力を育む。
- ・ 主体的に学習に取り組む態度を養い、思考力・判断力・表現力等を育む。
- ・ 豊かな心と健やかな体を育成する。
- ・ 小中一貫教育の推進と学校運営協議会を活用した地域連携活動の充実を図る。

**実現状況の確認**

- ・ 学校評価（自己評価、学校関係者評価）
- ・ 生徒の実態調査  
学力：各種学力調査、意欲調査  
道徳性：各種調査  
体力：新体力テスト
- ・ 学校運営協議会（教育全般）
- ・ 教育委員会訪問（教育課程等）
- ・ S&Uコラボ研修
- ・ 要請訪問（学校設備、予算等）
- ・ 学校監査（学校設備、予算等）
- ・ 市学校教育目標達成度調査等

**学校経営方針**

学校は、学ぶことの喜びを味わう場であり、生徒が集団生活を通して人間関係を培いながら育ち合う場でもある。全職員で全生徒を育てるといふ共通認識をもち、安心・安全な人的・物的な教育環境を調える。生徒の実態から、「学力向上」「当たり前」「体力の向上」「ふるさと（下野市へ）の愛着を深める活動」「安全」に重点を置いて学校経営にあたる。また、教職員は互いに切磋琢磨しながら、自らの資質・能力の向上に努める。

- 1 学ぶ楽しさを実感できる授業実践に努める  
「自ら学ぼう」
- 2 ふれあいの喜びを実感できる学級・学年・学校行事を実施する  
「豊かな心を育てよう」
- 3 健康で豊かに生きる喜びを実感できる学校生活を目指す  
「たくましく頑張り抜こう」
- 4 家庭・地域とのつながりを実感できる教育活動に努める  
「地域とともに」
- 5 教育専門職としての資質・能力を向上させる

**目指す教師像**

---

- 生徒一人一人に教育的愛情をもち、生徒の良さを引き出せる教職員
- 思いやりと誠実さがあり、自分の持ち味を發揮できる教職員
- 向上心があり意欲的に研修し、実践力を身に付けた教職員
- 自他の生命・人権を尊重し、誇りと自信を持って活動する教職員
- 保護者や地域とつながり、信頼される教職員

**目指す生徒像**

---

- 主体的に考え、学び合いを通して互いに高め合える生徒
- 思いやりの心をもち、自他を大切にできる生徒
- 健康に関心をもち、体力向上に励む生徒
- 社会に貢献し、地域に主体的に参画しようとする生徒